



「授業改革」について ～1学期を終えて～

校長 石岡秀久

本年度、三島硫黄島学園は「令和5年度を初年度とする県教育委員会指定協力校」及び「令和5年度子どもの人権プロジェクト推進校」として研修を推進しているところです。

「授業改革」というタイトルを考えると「難しい」感じが否めませんが、今後の学校での教育活動を考えたときに重要なポイントになると考えています。分かりやすく説明しますと「子供が自主的に学習を進められる力をつける授業」を目指して、先生方は授業を実施してください。ということになるのでしょうか。一斉授業・画一的な進展・知識を重視した内容だった授業を変革する必要があるからです。経済右肩上がり、単純労働等に就く社会人が多い時代は一定の教育効果が得られたと考えますが、現在の子どもたちが社会に出ていく頃のことを考えると「自主的な学び」が必要になります。私たち、教師は「子供の視点」に立って「個別最適な学習」と「協働的な学び」を実践させていく必要があります。「夏休みの宿題」も昨年度とは、大幅に異なっているのもそのためです。「与えられた宿題」から「自分で取り組む課題」へ移行しています。

子供の自主性を育成することは、「授業の改革」だけでは成り立ちません。「人権教育」や「校則等の見直し」全てを含めた教育活動で実践して参ります。時間がかかることは思いますが、どうぞ御理解のほどよろしく願いいたします。

<1学期終業式>

～たくさんの思い出～

20日、1学期終業式が行われました。前期課程・ガイトン櫻さん、後期課程・三石梨愛さんが1学期の反省と夏休み・2学期に向けた抱負を発表してくれました。

みんなの顔がキラキラ輝いていて、素晴らしい夏休みを過ごしてほしいと心から願うひとときでした。

<夏の祭典>

～笑顔あふれる演奏で～

25日、後期課程15名は夏の祭典に出場しました。みんなが笑顔で楽しく演奏した結果、見事金賞に輝きました。



<水泳発表会>～去年より泳げるようになりました～

8日(土)毎年恒例の水泳発表会が行われました。各自が自分の課題を把握して、目標を設定しました。去年よりも少しでも泳げるように、水泳の授業に一生懸命取り組み、泳ぐ姿を発表することができました。

飛び入り参加で競争して下さった皆さん、応援のために来て下さった皆さん、本当にありがとうございました。



<生活指導連絡協議会・家庭教育学級>

19日に生活指導連絡協議会を開催しました。駐在所の小湊さんから夏休みに気を付けるべきことを話してもらいました。子供たちが安全に過ごせる夏休みになるよう地域の方も見守りもお願いします。その後、家庭教育学級として県教育庁人権同和教育課の村田先生に来ていただき、子供の人権について考えるべきことを講話していただきました。子ども家庭庁ができた本年度、子供の人権について考えを深めていかなければと考えさせられました。



<炬火リレー>～全員で参加～



インスタフォローしてね

MISHIMAKKO1



みしまっこ日記もよろしく